

予防技術資格者認定証交付式を挙行了しました

菊池広域連合消防本部では、令和6年7月26日（金）に火災予防に関する高度な知識と技術を有する消防職員へ予防技術資格者認定証及び認定バッジの交付を行いました。

予防技術資格は「防火査察」「消防用設備等」「危険物」の3種類があり、一般財団法人消防試験研究センターの検定試験に合格し、実務経験を有する職員に対して消防長が認定するもので、今年度は2名を認定し認定証と認定バッジを交付しました。

狩野俊隆消防長は「予防業務の重要性がますます増加している中で、日々研鑽し活躍していただきたい。」と訓示しました。

認定を受けた坂本慎消防司令補（39歳・防火査察専門員）は「認定を受けたことを機に、丁寧でわかりやすい言葉で防火の意識を高めるよう指導し、住民の皆さんの安心安全に繋がっていきたい。」と抱負を語りました。

現在、予防技術資格者は21名おり、立入検査などの際に認定バッジを身に付けて職務に当たります。



認定証交付の様子



左から 狩野消防長、坂本消防司令補
石坂消防司令補、藤川次長